

国際ホテル科

科目名			
ホテル英語 I・II・III			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	5単位	2単位/学期×2学期+1単位	日本語
科目のねらい			
ホテルの接客部門で必要とされる英語表現を習得する。立居振舞も含めホテリエとしてふさわしい英語応対を学ぶ。			
科目内容			
ホテル英会話の基礎（挨拶、丁寧な表現、感謝と謝罪）を習得し、職種別（フロント、ハウスキーピング、ベル、レストラン等）に日常的に使用されている英語表現を学ぶ。また、ホテル英会話に役立つ語彙や表現も学習し、お客様のご要望を理解し、こちらの意思を正確且つ丁寧に伝える英語応対を習得する。			
成績評価	テキスト		備考
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。	『ホテル英会話 I－基礎編－』日本ホテル教育センター発行		

科目名			
ホテル英語 IV・V			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期	日本語
科目のねらい			
1年次に学んだ接客英語をベースに、より高度な内容にも対応できる英語応対を習得し、ゲストリレーションズ（コンシェルジュ）や宿泊予約業務に必要な洗練された英語表現を学ぶ。また、Eメールでの問い合わせ対応などホテル業務に関する基本的な英文ビジネスライティングについても学ぶ。			
科目内容			
お客様からの様々な問い合わせやご要望に対し、丁寧且つ洗練された英語応対を習得する。（おおすすめの観光名所やおみやげの紹介、体調不良のゲストへの対応、苦情への対応、緊急時の英会話等）。また、電話による英語応対（新規予約・変更・キャンセルの受け方、交通案内、支払方法について等）や文書によるお客様対応（予約確認、問い合わせの返信等）も学ぶ。			
成績評価	テキスト		備考
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。			

科目名			
ホテルビジネス			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次・2年次	8単位	2単位/学期×4学期	英語
科目のねらい			
ホテルとは何か、歴史的背景を踏まえ、現在のホテル業界、将来展望について英語で学ぶ。ホテルビジネスの基本的な知識を得るだけでなく、英語力の向上も見込む。			
科目内容			
① ホテルとは ② ホテルの経営形態と運営組織 ③ サービスの基本と職種別サービス ④ ホテル関連法規と概要 ⑤ ホテル・旅館関連の政府系機関と団体 ⑥ ホテル産業の将来展望と課題			
成績評価	テキスト		備考
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。	『ホテルビジネス基礎編』日本ホテル教育センター発行		

科目名			
中国語			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次・2年次	9単位	2単位/学期×4学期+1単位	中国語
科目のねらい			
中国語の入門から初級までのレベルをしっかりとおさえる。簡単な内容の会話や身近な話題であれば対応できる会話力を身に付ける。中国語検定4級以上の合格を目指す。			
科目内容			
中国語の基礎を日常出会う状況で十分役立つように学ぶ。発音や文法解説を交えて基本会話力を養成する。主な内容は以下の通り。 1年次 ① 発音 ② 数字・時間・曜日・年学期・量・単位の表現 ③ 挨拶、感謝、謝罪、自己紹介 ④ どこ、いつ、何、誰、どれ、なぜ、どのくらい、どんなふうに関する表現 ⑤ 誘う、勧める、頼むときの表現 ⑥ 命令する、許可する、禁止するときの表現 ⑦ 予定を伝える、希望を伝える時の表現 2年次 未定			
成績評価	テキスト	備考	
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。			

科目名			
宿泊実務			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
宿泊部門の業務内容を理解し、フロントやベル、ゲストリレーションズ職に就くための知識や技能、立居振舞を習得する。専門用語は日本語及び英語で学ぶ。			
科目内容			
① 宿泊部門の基本（組織、業務内容・基本的な流れ、客室機能） ② ドアパーソン・ベルパーソンの業務 ③ 宿泊予約業務 ④ オペレーターの業務 ⑤ フロントデスクの業務 ⑥ ハウスキーピング業務 ⑦ コンシェルジュの業務			
成績評価	テキスト	備考	
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。	『ホテルビジネス基礎編』日本ホテル教育センター発行		

科目名			
ホテルマネジメント			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
管理部門（人事総務・経理会計・施設管理・仕入購買）の業務について学ぶ。将来的にマネジメントの一員として活躍するためにホテル経営の基礎を習得し、ビジネスとしてホテル業務を見る目を養う。			
科目内容			
ホテルビジネスにおける管理部門の役割とその業務内容を理解し、宿泊部門や料飲部門、営業・マーケティング部門との連携についても学ぶ。			
成績評価	テキスト		備考
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。	『ホテルビジネス基礎編』日本ホテル教育センター発行		デュアルシステムのカリキュラムには含まれない。

科目名			
ホテルマーケティング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
ホテルビジネスにおけるマーケティング戦略を基礎から学ぶ。			
科目内容			
商品企画やブランド管理、広報、広告宣伝、セールス等の幅広い知識を習得すると共に、CRMやCSR（企業の社会的責任）、ウェブマーケティングなど時代に即したマーケティングにも取り組む。			
成績評価	テキスト		備考
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。			デュアルシステムのカリキュラムには含まれない。

科目名			
ブライダル概論			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
ブライダルの基礎知識を理解し、アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定合格を目指す			
科目内容			
ブライダルの現状、歴史、慣習、分類等の基礎知識を押さえ、婚礼のスタイルやスタッフの役割を学びます。日本国内及びホテルでのブライダルは、もとより海外での様々な挙式スタイルについても知識を深め、ブライダル産業を取り巻く外部環境を把握し、課題を発見し解決できる力を養う。			
成績評価	テキスト		備考
出席、授業参加度、期末テスト等を総合的に評価。	『ABC検定テキスト』・『ブライダル用語辞典』BIA社団法人日本ブライダル事業振興協会発行		デュアルシステムのカリキュラムには含まれない。